

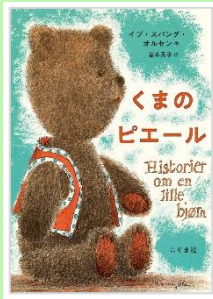
くまのピエール

図書館のおすすめ本

まひる 真昼のユウレイたち

イブ・スパンク・オルセン / 作 菱木晃子 / 訳 こぐま社 2022年3月

ピエールは小さなくまのぬいぐるみ。おもちゃ屋さんの売れのこり。トラブルばかり起こすので、うんと安くしたら、その日2クローネをもった女の子が買ってくれました。そそっかしくて、ちょっぴりうぬぼれていて、でも、とってもがんばり屋のピエールとスティーンの楽しい小さな冒険のはじまりです。



オルセンは、デンマークの国民的絵本作家で、国際アンデルセン賞を受賞（1972年）。日本では「つきのぼうや」（福音館書店）がよく知られています。

小学生中学年以上

問合せ 図書館課（本多） ☎ (042) 324-2022

岩瀬 成子 / 作 芦野 公平 / 絵 偕成社 2023年5月

大事な人が亡くなって、いつもの暮らしの中で昼間、幽霊になってきたらこわいかな？それともうれしいかな？

小さいころに亡くなった双子の妹の波さんは、もう70歳になった双子の姉の海さんのアパートに、ときどき幽霊になって現れる。



波さんと同じくらいの歳の親戚の晴海とその幼なじみの浜男がアパートを訪ねると、波さんもうれしそう。亡くなった人への思いが昼間の穏やかなお茶の時間に心地よく、でも不思議に漂い、みんな自分なりに受けとめてくれる。不思議で、でも何か大切なものが見つかるお話が4篇。

小学生高学年以上



学ぶ・つながる ～公民館事業紹介～

子ども農業体験講座 ～自然に学ぶ 地域で育つ～

並木公民館では、自分たちが普段食べている野菜が、「どこで」「誰が」「どのように」作られているのかを農作業体験を通して学ぶ「子ども農業体験講座」を毎年開催しています。

令和5年度は5月から10月にかけて全10回の講座を開催し、野菜の手入れや収穫などの農作業を通して多くの野菜に触れ、学びました。中には、食べられるサツマイモの葉っぱ「シモン1号」などの珍しい野菜もあり、子どもたちは初めて知る野菜に「葉っぱを食べるの？」と驚いた顔をする場面も。さらには親子で参加できるじゃがいも掘り、ブルーベリー狩り、さつまいも掘りも行いました。子どもたちからは「野菜をたくさん教えてくれて、おいしい食べ方も教えてくれて野菜についてよくわかった」や、「もっとやりたかった」「また来年も参加したい」というような声もあり、子どもたちが充実した時間を過ごしてくれたと感じました。

さらに、この講座では振り返りも大切にしたいと考えています。例えば、令和5年度はその日に見た野菜や作業を振り返る「野菜日誌」を毎回の講座で子どもたちに書いてもらいました。講座で見た野菜、虫、学んだこと、質問したいことを文字と絵で日誌に書くことで一人ひとりが内容を振り返ったり、そこから生まれた新たな疑問を講師に教えてもらったりと学びを深めていきました。そして並木公民館で9月に開催した「子どもまつり」で野菜日誌を展示しました。

令和6年度も充実した子ども農業体験講座になるようプログラムを企画中です。並木公民館で、野菜についてみんなで学んでいきましょう。

問合せ 公民館課（並木） ☎ (042) 321-9971

16ミリフィルムの世界へようこそ



恋ヶ窪公民館には、16ミリ映写機があります。16ミリフィルムの映像は、見慣れているクリアな映像とはちがう、独特の味わいがあります。昨夏、その16ミリ映写機を使ったイベントを開催しました。

ひとつは、「なつやすみえいがかい」です。あまり見ることのない16ミリフィルムの映画を、親子でいっしょに見て楽しんでもらいました。恋ヶ窪公民館を知ってもらおう機会にできればと思い、公民館に加えて、内藤地域センターでも開催しました。もうひとつのイベントは、五小、九小の「サマースクール」での上映会。いずれの会場でも、映画を楽しむだけでなく、映写機をめずらしそうにのぞき込む子どもたちがいっぱい。

一昨年から上映会を行っていましたが、16ミリ映写機のしくみに興味のある子をよく見かけたことから、小学生向けの「16ミリ映写機を知ろう」という講座を夏休みにはじめて行いました。細いフィルムから絵と音が出ることを知り、フィルムを不思議そうに眺めていたり、目を輝かせて16ミリ映写機に触れている姿が印象に残りました。

小学生だけでなく、未就学児の保護者からも上映会を希望する声があり、次年度も16ミリ映写機を使ったイベントや講座を夏休み頃から実施していく予定です。



問合せ 公民館課（恋ヶ窪） ☎ (042) 324-1926

第41回市民大学講座

コロナ禍により、令和2年度は中止、令和3年度は4回のオンラインによる講座でしたが、令和4年度からこれまでの対面形式での講座に戻り、令和5年度は、「現代社会を考える 2023～変わる社会と変わらぬ国分寺」をテーマに講座を開催しました。

第1回では40年にわたり国分寺に住んでいた作曲家で、現在、国分寺駅と西国分寺駅の発車メロディにもなっている「電車ごっこ」、「一番星見つけた」を作曲した信時潔（のぶとき きよし）氏と国分寺市との関係についての講演がありました。

10月から12月までの3か月にわたり8回の講座を開催し、毎回多くの方に受講していただきました。受講者のアンケート結果では、講座の内容が豊富であった、興味深い内容が多かった、新しい知識を得ることができたなど、多くの方が満足できた講座でした。



今後東京経済大学と連携を図りながら、市民の学びの機会を提供していきます。

問合せ 社会教育課 ☎ (042) 574-4044

教育委員会の動き

令和5年11月から令和6年2月までの間に、定例会を4回、臨時会を2回開催しました。定例会及び臨時会の議事録は、随時、HPに掲載していますのでご覧ください。

【主な議案】
・令和5年度国分寺市一般会計補正予算案について ほか

今後の教育委員会定例会の予定

- ◆3月21日(木)午前10時00分～
 - ◆5月2日(木)午前9時30分～※
 - ◆5月23日(木)午前9時30分～※
 - ◆6月27日(木)午前9時30分～
- 会場：ひかりプラザ2階203・204号室
※ひかりプラザ5階教育資料室



▲議事録



▲開催案内

傍聴可能です。最新の情報は、HPからご確認ください。

問合せ 教育総務課 ☎ (042) 574-4040